

治療の進歩により小児がんは治る病気になってきました。病気になっても子どもたちの成長・発達への影響が最小限になるように治療やケアの体制づくりされてますが、復学や日常生活・就労等さまざまな場面で子どもやそのご家族はたくさんの応援を必要としています。

今回、小児がんを経験したお二人とそのご家族にご登壇いただきます。小児がんという困難に直面しても決して失われない笑顔と生き方から紡ぎだされる、“いま”伝えたい言葉を ぜひこの機会に聞いてみませんか。

主催：小慢さぼーとせんたー

〔宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

仙台市こども若者局こども家庭部こども家庭保健課〕

小児がん経験者とご家族から ～“いま”伝えたいこと～



小児がんを経験した過去とこれから

はっぴーす！隊 あさみ隊長 ・お母さま

一般社団法人(非営利団体)
はっぴーくる



私の15年：小児がん経験と素直に向き合えるまで

秋田大学 情報データ科学部 講師 門廻 充侍



◇ 講演会後半では、お二人を囲んでの交流会を予定しています◇

申込開始日
5/12(月)

令和7年 6月7日(土) 14:00-16:00 頃

方法 : 会場とZoomのハイブリッド講演会 ※会場定員 20名 定員になり次第締め切り

会場 : 仙台医療センター 大会議室

駐車場が利用出来ます。(無料：お申し込み時に要申請)

対象 : ご本人、ご家族、小児慢性特定疾病支援に従事する医療、保健、福祉、教育、医師、看護師、保健師、リハ職、社会福祉士、相談支援専門員 他

お申込み

下記のURLまたは、QRコードから第1回の講演会情報・「参加申し込みフォーム」にアクセス

<https://www.ped.med.tohoku.ac.jp/syousapo/lecture/>



【お問い合わせ】 小慢さぼーとせんたー (東北大学病院小児科内)

TEL 022-273-6008